

シンフォニアテクノロジー 2025 年度中間期決算説明会 質疑応答(要旨)

(2025 年 11 月 27 日(木))

【回答者】

代表取締役社長 平野新一

Q 防衛分野について、無人機プログラムに関わる製品や売り上げ規模を教えてください。

A ドローンや無人航空機に搭載する電源システムやアクチュエータなど、当社の得意とする領域で関わる。今後世界中で無人機が主流になると想定しているので、ボリューム面で大きく寄与すると見込んでいる。

Q 半導体関連分野で、中・後工程への応用展開や新規アクチュエータの開発による領域拡大に取り組むにあたり、M&A や資本提携などを検討しているか？

A 半導体関連分野だけでなく、パワーエレクトロニクスやロボット関連でも技術者増強のため戦略的に M&A に取り組んでいる。また、他社との提携はプロジェクト内容により適宜行う。

Q 防衛分野の生産キャパシティ増強について、28年3月期は400億で対応可能でも29年3月期以降の次期防衛力整備計画では不足するのではないか。新たな投資のタイミングと金額は？

A 次期防衛力整備計画の詳細が確定してから状況を見て判断する。

Q 防衛分野の収益性が改善したが中計の目標が低いのはなぜ？

A これまで低採算だった事実がありますが、目標はコンサバティブに設定しているので、大きく超えられるように努力する。